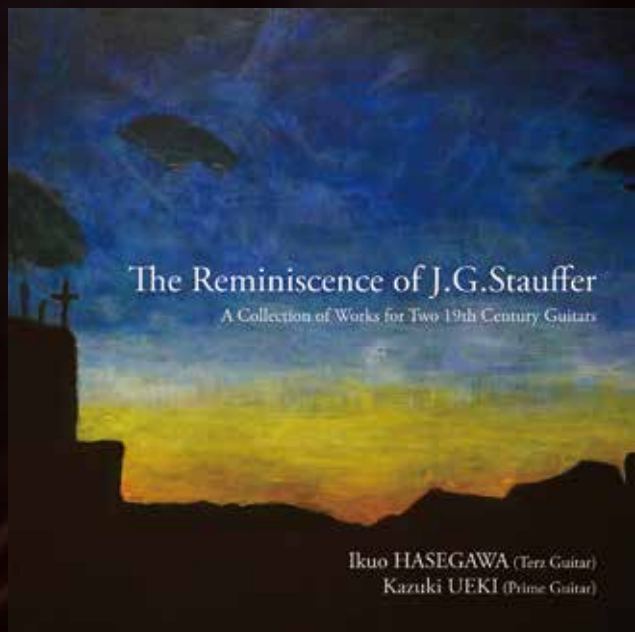




カバー絵：大塚貴士『漂着した或る手紙より』(2009年)

J.G.シュタウファアの追憶

2本の19世紀ギターによる作品集

The Reminiscence of J.G. Stauffer

A Collection of Works for Two 19th Century Guitars

長谷川郁夫 (テルツギター)
Ikuo HASEGAWA (Tenz Guitar)

植木和輝 (プライムギター)
Kazuki UEKI (Prime Guitar)



new CD

2025.3.21 on Sale !

ヨハン・ゲオルク・シュタウファア製作の2本の19世紀ギター（テルツ&プライム）による二重奏。
ガット弦や指頭奏法など当時の演奏スタイルを再現。
ディアベッリやメルツ、約200年前当時の音楽の愉しみが香り豊かに再現されます。

【プロフィール】

●長谷川 郁夫 Ikuo HASEGAWA

19世紀ギター & クラシックギター奏者。

日本ギター音楽学校および日本大学芸術学部音楽学科ギター専攻卒業。ギターを故・芳志戸幹雄、建孝三、吉田佳正他の諸氏に師事する。

1982年全日本ギターコンクール重奏部門第1位。1988年 G.L.C. 学生ギターコンクール大学生の部第2位を受賞。

1991年よりプロとして活動をはじめ、現在に至るまで「美しい曲を親しみやすく」をモットーに独奏のほか、ギター二重奏及び歌や他楽器とのアンサンブルにも力を入れて演奏を行なっている。1998年ごろより19世紀～20世紀初頭にかけてのさまざまなギターを使った演奏に興味をもって取り組んでおり、当時の弾き方や音楽へのアプローチを研究している。

2014年からは指頭奏法（右手の爪を伸ばさない弾き方）を実践し、ガット弦の使用と相まってその音色が高く評価され、オリジナル古楽器ギターの再評価に貢献している。

長谷川郁夫ギターと音楽のHP <http://www.hasegawa-guitar.com/>

またYouTubeチャンネル《はせがわギター》より多数のコンテンツを配信している。

●植木和輝 Kazuki UEKI

新潟市出身のギタリスト。東京外国語大学を卒業後に渡米。ニューヨークのマンハッタン音楽院でクラシックギターを専攻し、修士号に当たるマスターズ・ディグリーを取得。帰国後にデビュー・アルバム「アーリー・ロマンティック・ギター・リサイタル」をリリース。現在は新潟を中心にピリオド楽器である19世紀ギターを用いて精力的に演奏活動を行なっている。ガット弦、指頭奏法、立奏など歴史的な音色を再現するかのようなスタイルを特徴とする。植木は網膜色素変性症によるロービジョンのため、視覚に頼らずに音楽やギターと向き合う方法を日々模索している。



Kazuki UEKI

Ikuo HASEGAWA

photo : Yuka Matsunaga

【収録曲目】

オルフェウス第12巻 (A.ディアベッリ) Orpheus, 12tes Heft. (Anton Diabelli)

- ① ロマンツェ「哨兵」 Romanze "La Sentinelle"
- ② ロマンツェ「シリアへの旅立ち」 Romanze "Partant pour la Syrie"
- ③ ロマンツェ「私を置いていくあなた」 Romanze "Vous me quittez"
- ④ ロシア民謡「美しいミンカ」 Russisches Volkslied "Schöne Minka, ich muss scheiden"
- ⑤ メロディー「愛する人の胸の中であなたは安らぎ」 Melodie "Im Arm der Liebe ruht sich's so wohl"
- ⑥ メロディー「われ送らんアレクシスに」 Melodie "An Alexis send' ich dich"
- ⑦ メロディー「些細な考えを受けて」 Melodie "Nimm diese kleine Angedenken"

オルフェウス第4巻 (A.ディアベッリ) Orpheus, 4tes Heft. (Anton Diabelli)

- ⑧ アリア「シャンパンの歌」 Arie "Treibt der Champagner"
- ⑨ カンツォネッタ「夢遊において」 Canzonette "Erscheine liebes Mädchen"
- ⑩ デュエット「お手をどうぞ」 Duett "Gieb mir die Hand mein Leben"

ウェーバーのオペラ《魔弾の射手》より (A.ディアベッリ)

- Der Freyschütz, Romantische Oper von C.M. von Weber (Anton Diabelli)
- ⑪ 嘲笑の合唱 Spottchor
 - ⑫ 農民のワルツ Bauern Walzer
 - ⑬ 酔っ払いの歌 Trinklied
 - ⑭ カヴァティーナ「たとえ雲が」 Cavatina "Und ob die Wolke"
 - ⑮ 花嫁の冠を編みましょう Volkslied der Brautjungfern
 - ⑯ 狩人の合唱 Jägerchor

⑰ ドイツの歌による幻想曲 (J.K.メルツ)

Deutsche Weise Fantasie (Joseph Kaspar Mertz)

⑱ 《ドン・ジョヴァンニ》のモチーフによる幻想曲 (J.K.メルツ) *

Fantasie über Motive aus der Oper: Don Juan (Joseph Kaspar Mertz)

⑲ 涙の賛美—シューベルトの6つのリートより (J.K.メルツ) *

Lob der Thränen – 6 Schubert'sche Lieder (Joseph Kaspar Mertz)

⑳ アヴェ・マリア—エレンの歌第3番 (F.シューベルト〜N.コスト、長谷川編)

Ave Maria – Ellens Gesang 3 (Franz Schubert – arr. by Napoleon Coste, Ikuo Hasegawa)

(*印: 植木ソロ *Ueki Solo)

今回のアルバムの特徴はやはりJ.G.シュタウファア(1778-1853)による2本のギターを使用している点です。2本とも1830年頃に製作された楽器ですので200年近い時を経ています。長い年月の間、おそらくさまざまな名も知らぬギタリストたちの腕の中で歌い続けて来たことでしょう。その楽器たちが遠い昔のできごとを追憶しているかのようなイメージでアルバムを構成しました。収録曲はどれも同時代に出版された作品ですので、その名も知らぬ19世紀のギタリストたちのレパートリーだったかもしれないなどと想像しながらレコーディングしました。不思議な偶然や幸運が重なり、楽器が結んでくれたとしか思えないようなご縁により今回のアルバムが出来上がりました。このCDを手にかけていただいた皆様ともご縁が繋がったものと勝手ながら思っております。どうか末長くこのCDをご愛聴いただけたら幸いです。(植木)

- 定価 3,300 円 (本体 3,000 円) 税率 10%
- 品番: WNCD-1055
- JAN コード: 4582373240550
- 全国有名楽器店、Amazon.co.jp、他にて販売

発売元: ウッドノート・スタジオ
<http://www.woodnotestudio.com/>
mail@woodnotestudio.com

